



12.1 (土) 午後 2 時~4 時

開場 午後 1 時 30 分

# 地域福祉 映画会

先着 300 名

粗品進呈

天王寺区社会福祉協議会では地域福祉の推進のため、

映画会を開催しています。今回のテーマは家族の絆。

この映画を通して家族の大切さや、地域社会が支えることの大切さについて、一緒に考えてみましょう

主催

天王寺区社会福祉協議会

地域支援 06-6773-3377

人と人との絆、  
家族の絆を取り  
戻したい

環境の変化が  
幸せを生むわけ  
ではない

幸せは本人の内面  
から生まれるもの、  
実は目に見えない  
もの

申込不要

入場料無料

場所  
天王寺区民センター





人は独りでは  
生きていけないんだ



伊原 剛志

もし、戻らんだったら  
全員で戻るべきよ



田中 美里

東京からこちらに  
Uターンしてきました



平田 満

田舎は頭が  
古すぎます



川中 美幸

教え子が  
二人になって  
楽しみです



大竹 まこと

困ったことが  
あったら  
なんでもゆ〜て〜よ



川上 麻衣子

大丈夫、大丈夫と  
星が降る



岸部 一徳

# 「おはよう」って起きて、「美味しい」って食べて 「ありがとう」って、一日が終わる、家族の日

「うちの子がいじめを!？」

したので、中学校に行って謝罪を

「うちの子がいじめを!？」

受けたので、小学校に行って抗議を

加害者と被害者の親に、同時になってしまった

君原信介は、家族を前に宣言します

## 「お前たちは田舎でノビノビと育てる」

「会社は？学校は？スーパーは？」と、不安げな妻の喜美子

「マジむかつく」と、切れかけている長女の絵里

「虫とピーマンは嫌いだ!」と、気の弱い長男の好太郎

唯一人、次男の真琴だけが「カブトムシさんいるかな?」と、興味津々

東京から岡山県高梁市へ、バラバラの思いのまま君原家は移住します…

しかし、そんな田舎生活が順調に行くワケもなく

ついに信介は東京へのUターンを決意します

その頃、真琴は山奥に独り住む「ターザン」と呼ばれる、正体不明の老人と仲良くなっていました

鶏の生き血を吸って生きている!と、過剰に恐れられているターザンなのですが

どういう訳か真琴が気に入り「ケンチャンタ」の呪文を教えてください

この呪文を唱えた途端、弱っていたカブトムシが何かか元気になり

真琴はターザンが大好きになってしまいます

## そして事件です!真琴が行方不明に!

駐在が走る、帽子が山で見つかり、パトカーも来て、ターザンが誘拐したことになり

消防団が集められ山狩りが始まります。が、見つかりません

真琴は無事に戻ることが出来るのでしょうか?

そして君原家は真の「家族の日」を迎えることができるのでしょうか?



茂山 慶和

監督:大森青児 脚本:富川元文 音楽:渡辺俊幸 総合プロデューサー:安 梨香 プロデューサー:森 平人

撮影:皿井良雄/山下 昭 CG製作:鈴木英雄 音響デザイン:吉田秋男 音声:佐藤善次郎 特機:瀬利重成 照明:宮本文太 編集:狩森ますみ 記録:柳川泰子 録音:木村冬樹 ブーム:榎本岳志 映像技術:辻 克喜  
美術:藤井俊樹 題字:竹内志朗 装飾:荒川あけみ/西田知史 ヘアー・メイク:多久島美砂/早藤みち子 衣裳:小城千恵/戸高幸子 スチール:中村光博 エンドロール:岡本 崇 ポスターデザイン:小島進也/藤枝麻衣子  
協力:高梁市/岡山市/たかはしフィルム・コミッション/高梁市観光協会 企画・制作・配給:花三 kazukunohi.jp facebook.com/kazukunohi.movie #家族の日

12月1日(土)

午後2時~4時

●先着300名様粗品進呈!!

地域福祉映画会  
開催!

場所:天王寺区民センター

1階大ホール

天王寺区生玉寺町7-57

主催 天王寺区社会福祉協議会

